

#2

PATENT APPLICATION
IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re application of

Akihiko KATOU

Appln. No.: 09/988,280

Group Art Unit: 2161

Confirmation No.: 8375

Examiner: Unknown

Filed: November 19, 2001

RECEIVED
DEC 26 2001
Technology Center 2100

For: **METHOD OF PROVIDING STORE INFORMATION AND STORE INFORMATION
SEVER**

SUBMISSION OF PRIORITY DOCUMENT

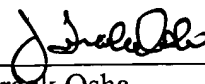
Commissioner for Patents
Washington, D.C. 20231

Sir:

Submitted herewith is a certified copy of the priority document on which a claim to priority was made under 35 U.S.C. § 119. The Examiner is respectfully requested to acknowledge receipt of said priority document.

Respectfully submitted,

SUGHRUE MION, PLLC
2100 Pennsylvania Avenue, N.W.
Washington, D.C. 20037-3213
Telephone: (202) 293-7060
Facsimile: (202) 293-7860



J. Frank Osha
Registration No. 24,625

Enclosures: Japan 2000-353420

Date: December 13, 2001



日本国特許庁
JAPAN PATENT OFFICE

A. KATOU
09/988,280
Filed 11/19/01
Q67359
1041

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出願年月日
Date of Application:

2000年11月20日

出願番号
Application Number:

特願2000-353420

出願人
Applicant(s):

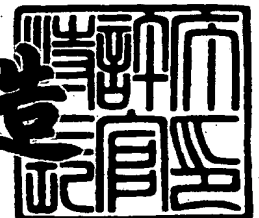
エヌイーシーインフロンティア株式会社

RECEIVED
DEC 26 2001
Technology Center 2100

2001年11月 9日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2001-3098204

【書類名】 特許願

【整理番号】 62699054

【提出日】 平成12年11月20日

【あて先】 特許庁長官 殿

【国際特許分類】 G06F 19/00
G06F 17/60

【発明者】

【住所又は居所】 東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内

【氏名】 加藤 昭彦

【特許出願人】

【識別番号】 000004237

【氏名又は名称】 日本電気株式会社

【代理人】

【識別番号】 100104916

【弁理士】

【氏名又は名称】 古溝 聡

【選任した代理人】

【識別番号】 100095407

【弁理士】

【氏名又は名称】 木村 満

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 073679

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 9715824

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 店舗情報提供方法及び店舗情報サーバ

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

移動電話基地局から移動電話端末に店舗情報を提供する店舗情報提供方法であって、

前記移動電話端末上で、商品を選択し、

選択された商品に関する商品情報を前記移動電話基地局に要求し、

前記商品情報を要求した移動電話端末の位置を移動電話基地局で判別し、

要求された商品情報と判別した位置情報とに基づいて、商品情報と該商品情報で特定される商品を取り扱う店舗の位置情報とを対応付けて記憶する店舗情報データベースを検索して、選択された商品を取り扱う最寄りの店舗を抽出し、

抽出した最寄りの店舗の在庫情報を有するデータベースにアクセスし、該当する商品の在庫情報を抽出し、

最寄りの店舗の情報と抽出した在庫情報とを前記移動電話端末に提供する、

ことを特徴とする店舗情報提供方法。

【請求項 2】

移動電話基地局から移動電話端末に店舗情報を提供する店舗情報提供方法であって、

前記移動電話端末に商品選択用の商品選択メニューを表示する商品表示ステップと、前記商品選択メニューから商品を選択するステップと、

前記選択ステップで選択された商品に関する商品情報を前記移動電話基地局に要求する商品情報要求ステップと、

前記移動電話基地局において、前記商品情報を要求した移動電話端末の位置を移動電話基地局で判別するステップと、

前記商品情報要求ステップで要求された商品情報と前記移動電話基地局が判別した前記移動電話端末の位置情報とに基づいて、商品情報と該商品情報で特定される商品を取り扱う店舗の位置情報とを対応付けて記憶する店舗情報サーバを検索して、要求された商品を取り扱う最寄りの店舗を抽出する店舗検索ステップと

前記店舗検索ステップで抽出された最寄りの店舗の在庫情報を有する店舗端末にアクセスし、該当する商品の在庫情報を取得する在庫取得ステップと、

前記店舗検索ステップで得られた最寄りの店舗の情報と前記在庫確認ステップで得られた該当する商品の在庫情報とを前記移動電話端末に提供する店舗情報提供ステップと、を備える、

ことを特徴とする店舗情報提供方法。

【請求項3】

前記店舗端末はリアルタイムで更新されている商品の在庫情報を有する、ことを特徴とする請求項1又は2に記載の店舗情報提供方法。

【請求項4】

前記移動電話端末に商品を注文する商品注文画面を表示し、表示された商品注文画面に入力される商品の注文情報を受信する注文受付ステップと、

前記注文受付ステップで受信した商品の注文情報に応答して前記店舗端末に商品の注文情報を通知する注文情報通知ステップと、

前記注文情報通知ステップで前記店舗端末に通知された注文情報に応答して、商品の予約情報を生成し、前記移動電話端末に通知する予約情報通知ステップと、をさらに備える、

ことを特徴とする請求項1、2又は3に記載の店舗情報提供方法。

【請求項5】

移動電話基地局と通信回線により接続された店舗情報サーバであって、

制御部と、記憶部と、前記通信回線を介して接続された前記移動電話基地局との間で、データの送受信を行う入出力部と、インターネットを介して店舗の商品の在庫情報を有する店舗端末に接続される通信部と、複数の店舗の取り扱い商品を示す商品情報と各店舗の位置を示す位置情報とを記憶する店舗情報データベースとを備え、

前記制御部は、前記移動電話基地局から送信された位置情報と商品情報とを前記入力部を介して受信し、受信した位置情報と商品情報とに基づいて前記店舗情報データベースを検索し、最寄りの店舗を抽出し、抽出した最寄りの店舗の前記

店舗端末に前記通信部を介してアクセスして、該当する商品の在庫情報を取得し、抽出した最寄りの店舗の位置情報と取得した商品の在庫情報とを、前記移動電話基地局に前記出力部を介して送信する、

ことを特徴とする店舗情報サーバ。

【請求項 6】

前記制御部は、商品注文画面を前記移動電話基地局に送信し、前記移動電話端末で、商品注文画面から入力された発注情報を前記移動電話基地局から受信し、受信した商品の発注情報に応答して、商品の発注データを前記店舗端末に送信し、前記店舗端末から送信されて来る予約情報を受信し、受信した予約情報を前記移動電話基地局に通知する、

ことを特徴とする請求項 5 に記載の店舗情報サーバ。

【請求項 7】

前記店舗情報データベースが通信回線及び／又はインターネットを介して前記店舗情報サーバに接続されている、

ことを特徴とする請求項 5 又は 6 に記載の店舗情報サーバ。

【請求項 8】

コンピュータを請求項 5 に記載の店舗情報サーバとして機能させるためのプログラムを記録したコンピュータ読取可能な記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、移動体電話とインターネット等を利用した店舗情報提供方法及びシステムに関する。

【0002】

【従来の技術】

従来の携帯電話や P H S (Personal Handyphone System) の移動体電話による情報検索サービスの 1 つに店舗紹介サービスがある。このサービスは、使用者が電話端末に表示されている商品メニューから購入したい商品項目を選択すると、該当する商品を取り扱う最寄りの店舗の店名、住所、電話番号等を文字情報と地

図情報を電話端末に通知するサービスである。

【0003】

上記の情報検索サービスは、通知された店舗に、実際に商品の在庫があるか否かという現実の商品の在庫情報を含んでいない。そこで、利用者が通知された店舗を訪れても実際には商品がないという不都合を生じる場合がある。

また、上記の情報検索サービスは、商品を注文したり予約したりする手段を有していない。このため、利用者が直接電話端末から注文することはできず、商品を手に入れるには、通知された店舗に電話して商品を予約するか或いは実際に訪れて商品を購入する必要がある。

【0004】

一方、特開平10-63749号公報には、パソコン或いはTV等の機器を利用して、通信回線を介して、電子化された商品情報のデータベースを検索して、利用者に提示する商品情報提示方法が開示されている。しかし、この方法では、商品情報データベースの管理・運営をサービスプロバイダが行っているため、利用者は、当該サービスの利用に際し、電話料金の他にプロバイダ接続料金も必要となり割高になる。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】

さらに、上記方法では、各店舗の取扱商品に関して「在庫」の考えがないため、商品購入のために、店舗を訪れても、商品を購入できない虞がある。また、上記方法は、通信販売可能であるか否かと通信販売で購入するか否かとの確認ステップは有しているが、直接の注文ステップを具備しないので、利用者が即座に希望する商品を購入することは難しい。

【0006】

本発明は、上記実状に鑑みてなされたもので、利用者に利便性の高い店舗情報提供方法とシステムを提供することを目的とする。

また、本発明は、利用者に在庫の有無を反映した店舗情報を通知し、さらに商品の注文を可能とする利便性の高い店舗情報提供方法とシステムを提供することを目的とする。

また、本発明は、簡便で効率的な利用者負担の少ない店舗情報提供方法とシステムを提供することを他の目的とする。

【0007】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するため、本発明の第1の観点に係る店舗情報提供方法は、移動電話基地局が移動電話端末に店舗情報を通知する店舗情報提供方法であって、

前記移動電話端末上で、商品を選択し、
選択された商品に関する商品情報を前記移動電話基地局に要求し、
前記商品情報を要求した移動電話端末の位置を移動電話基地局で判別し、
要求された商品情報と判別した位置情報とに基づいて、商品情報と該商品情報で特定される商品を取り扱う店舗の位置情報とを対応付けて記憶する店舗情報データベースを検索して、選択された商品を取り扱う最寄りの店舗を抽出し、
抽出した最寄りの店舗の在庫情報を有するデータベースにアクセスし、該当する商品の在庫情報を抽出し、
最寄りの店舗の情報と抽出した在庫情報とを前記移動電話端末に提供する、
ことを特徴とする。

【0008】

この方法によれば、移動電話基地局から利用者の移動電話端末に希望する商品を取り扱う店舗情報が通知されるので、利用者は特にプロバイダ接続料金を支払う必要がないので料金負担も軽く、さらに簡単な操作で必要な情報を取得することができる。

【0009】

上記目的を達成するため、本発明の第2の観点に係る店舗情報提供方法は、移動電話基地局から移動電話端末に店舗情報を提供する店舗情報提供方法であって、

前記移動電話端末に商品選択用の商品選択メニューを表示する商品表示ステップと、前記商品選択メニューから商品を選択するステップと、
前記選択ステップで選択された商品に関する商品情報を前記移動電話基地局に

要求する商品情報要求ステップと、

前記移動電話基地局において、前記商品情報を要求した移動電話端末の位置を移動電話基地局で判別するステップと、

前記商品情報要求ステップで要求された商品情報と前記移動電話基地局が判別した前記移動電話端末の位置情報とに基づいて、商品情報と該商品情報で特定される商品を取り扱う店舗の位置情報とを対応付けて記憶する店舗情報サーバを検索して、要求された商品を取り扱う最寄りの店舗を抽出する店舗検索ステップと

前記店舗検索ステップで抽出された最寄りの店舗の在庫情報を有する店舗端末にアクセスし、該当する商品の在庫情報を取得する在庫取得ステップと、

前記店舗検索ステップで得られた最寄りの店舗の情報と前記在庫確認ステップで得られた該当する商品の在庫情報とを前記移動電話端末に提供する店舗情報提供ステップとを備える、

ことを特徴とする。

【 0 0 1 0 】

この方法によれば、移動電話基地局が移動電話端末から受信する利用者の希望する商品と位置情報とに基づいて最寄りの店舗が選択され、その店舗の最新の在庫情報とともに利用者の希望する商品を取り扱う店舗情報が通知されるので、利用者は簡単な操作で必要な情報を取得することができる。

【 0 0 1 1 】

店舗端末は、リアルタイムで更新される商品の在庫情報を有することが望ましい。利用者は、店舗情報の検索時に希望する商品の最新の在庫情報が得られるので便利である。

移動電話端末に表示された商品注文画面に入力される商品の注文情報を受付けて、受け付けた商品の注文情報を店舗端末に通知し、店舗端末が通知された商品の注文情報に応答して生成する商品の予約情報を移動電話端末に通知するようにしても良い。利用者は、店舗情報の検索時に希望する商品を即時に確保できるので便利である。

【 0 0 1 2 】

上記目的を達成するため、本発明の第3の観点に係る店舗情報サーバは、
移動電話基地局と通信回線により接続された店舗情報サーバであって、

制御部と、記憶部と、前記通信回線を介して接続された前記基地局とのデータの送受信を行う入出力部と、インターネットを介して一以上の店舗の商品の在庫情報を有する店舗端末に接続される通信部と、複数の店舗の商品情報と位置情報とを記憶する店舗情報データベースと、を備え、

前記制御部は、前記基移動地局から送信された位置情報と商品情報とを前記入出力部を介して受信し、受信した位置情報と商品情報とに基づいて前記店舗情報データベースを検索し、最寄りの店舗を抽出し、抽出された最寄りの店舗の位置情報と商品情報とを前記記憶部に記憶し、

前記制御部は、抽出された最寄りの店舗の前記店舗端末に前記通信部を介してアクセスし、該当する商品の在庫情報を検索し、検索された商品の在庫情報を前記記憶部に記憶し、前記記憶部に記憶された最寄りの店舗の位置情報と商品の在庫情報とを前記移動基地局に前記出力部を介して送信する、

ことを特徴とする。

【0013】

この構成によれば、店舗情報データベースに記憶された店舗の位置情報と商品情報とに基づいて、インターネットを介して最寄りの店舗の店舗端末にアクセスし、商品の在庫情報を検索するので、効率的な検索が可能となる。

【0014】

店舗情報サーバは、移動電話端末の商品注文画面から入力された発注情報を移動基地局から受信し、受信した商品の発注情報に応答して、商品の発注データを店舗端末に送信し、店舗端末から送信されて来る予約情報を受信し、受信した予約情報を移動電話基地局に通知するようにしても良い。利用者は、移動電話端末から商品の予約を行うことが可能で、予約結果も通知されるので、便利である。

店舗情報データベースが通信回線及び／又はインターネットを介して店舗情報サーバに接続されても良い。

【0015】

コンピュータに、店舗情報サーバとして機能させるためのプログラムを記録し

たコンピュータ読取可能な記録媒体を含むことができる。

【0016】

【発明の実施の形態】

本発明の実施の形態にかかる店舗情報提供方法について、以下図面を参照して説明する。

【0017】

(第1の実施の形態)

図1は本発明の第1の実施の形態に係るシステムの全体構成を示すブロック図である。このシステムは、図示するように移動電話端末12と、移動電話基地局13と、店舗情報サーバ14と、店舗端末16とから構成される。

【0018】

移動電話端末12は、携帯電話又はPHS端末であり、移動電話基地局13と無線により通信可能である。移動電話端末12は表示機能を有し、移動電話基地局13から通知される商品情報提供サービスの商品案内画面を表示する。移動電話端末12は、利用者11のボタン操作により商品案内画面を適宜切替え、利用者11の希望する商品に該当する項目を表示し、その項目を選択することが可能である。移動電話端末12は、表示画面で選択された項目を、商品データとして移動電話基地局13に送信する。

【0019】

また、移動電話端末12は、移動電話基地局13から通知される最寄店舗の店舗情報、例えば店舗名、住所、電話番号等の文字情報を表示する。さらに、移動電話端末12は、移動電話基地局13から送信される商品の注文画面を表示し、商品の注文を移動電話基地局13に送信する。

【0020】

移動電話基地局13は、移動電話端末12とは無線で通信可能であり、店舗情報サーバ14とは専用回線で接続されている。

移動電話基地局13は、移動電話端末12から発信された商品データを受信する際、移動電話端末12の発信場所を認識し、認識された発信場所を位置テーブルと対照することにより位置データを生成する。ここで、位置データは、例えば

緯度経度や町名等の位置を特定できるものが望ましい。移動電話基地局 13 は、受信した商品データと生成した位置データとに基づいて、専用回線で接続された店舗情報サーバ 14 を検索し、検索した結果である最寄店舗の店舗情報を移動電話端末 12 に通知する。

【0021】

店舗情報サーバ 14 は、専用回線で移動電話基地局 13 と接続され、インターネット 15 を介して、後述する店舗情報データベース 146 に登録されている店舗の店舗端末 16 にアクセス可能に構成されている。

店舗情報サーバ 14 は、制御部 141 と、入出力部 142 と、通信部 144 と、記憶部 145 と、店舗情報データベース 146 とから構成される。

【0022】

制御部 141 は、移動電話基地局 13 から送信された位置データと商品データを入出力部 142 を介して受信し、受信した位置データと商品データに基づいて店舗情報データベース 146 を検索し、利用者 11 の希望する商品を取り扱っている最寄（移動電話端末 12 の位置から最も近い）店舗を抽出する。

制御部 141 は、最寄店舗の位置情報と商品情報とを記憶部 145 に一旦記憶する。

【0023】

さらに、制御部 141 は、最寄店舗の店舗端末 161 に通信部 144 を介してアクセスし、記憶部 145 に記憶された商品情報に基づいて店舗端末 161 が保有する商品の最新の在庫情報を検索する。制御部 141 は、検索した商品の在庫情報を記憶部 145 に記憶する。

次いで、制御部 141 は、記憶部 145 に記憶された最寄店舗の位置情報と商品の在庫情報とを移動電話基地局 13 に入出力部 142 を介して送信する。

【0024】

入出力部 142 は、専用回線を介して移動電話基地局 13 に接続されている。入出力部 142 は、移動電話基地局 13 の送信する位置情報と商品データとを受信し、最寄店舗の位置情報と商品の在庫情報とを移動電話基地局 13 に送信する。

【0025】

通信部144は、インターネット15を介して複数の店舗端末16に接続可能である。通信部144は、最寄店舗の店舗端末161に、対応するアクセス情報を送信し、接続する。

ここで、アクセス情報とは、例えばURL(Universal Resource Locator)やIPアドレス、識別子、パスワード等を含む。

【0026】

記憶部145は、制御部141により抽出された最寄店舗の位置情報と商品情報とを記憶する。また、記憶部145は、取得された最寄店舗の商品の在庫情報を記憶する。

記憶部145は、店舗情報データベース146に記憶された複数の店舗の店舗端末16にアクセスするために必要なアクセス情報をそれぞれの店舗端末16に対応したデータとして記憶する。

【0027】

店舗情報データベース146は、一定の地域に対応して配置され、該地域内(例えば複数の移動電話基地局13を管轄する管理センタ区域内)に位置する、複数の店舗の店舗名、住所、電話番号等の位置情報とそれぞれの店舗が取り扱っている商品の商品情報とを記憶している。

店舗データベース146は、位置データと商品データとに基づいて検索され、該当する商品を取り扱っている最寄店舗の位置情報と商品情報とが読み出される。

【0028】

店舗端末16は、インターネット15を介して店舗情報サーバ14と接続されている。店舗端末16は、店舗で取り扱っている商品の在庫情報をPOS(Point Of Sales)システムと連動させて、リアルタイムで管理している。店舗端末16は、店舗情報サーバ14から送信される所定のアクセス情報に応答して、受信した商品情報に基づいて該当する商品の在庫情報を呼び出し、店舗情報サーバ14に出力する。

【0029】

次に、本発明の第1の実施の形態に係る店舗情報提供方法について説明する。

図2は、操作手順及び構成要素の動作の流れを示すフローチャートである。

【0030】

利用者11は、移動電話端末12に図3に示す商品案内画面を表示させ、検索する商品のジャンルを商品案内画面から選択する。利用者11は、次いで表示される図4に示す商品検索画面でメーカー名と型番等の検索を希望する商品を識別する商品データを入力する（ステップS1）。移動電話端末12は、商品データを符号化し、移動電話基地局13に検索が要求された商品データとして送信する（ステップS2）。

【0031】

移動電話基地局13は、受信した商品データを復号化し、検索を要求された商品データとして識別する（ステップS3）。さらに、商品データを受信する際、移動電話端末12の発信位置を検出し、検出した発信位置に基づいて店舗検索の対象とする位置範囲を決定する位置データを生成する。生成した位置データと受信した商品データと合わせて、要求された商品を取り扱う店舗を検索するための検索データを生成する（ステップS4）。移動電話基地局13は、店舗情報サーバ14にステップS4で生成した検索データを送信する（ステップS5）。

【0032】

店舗情報サーバ14は、入出力部142を介して移動電話基地局13が送信した検索データを受信する（ステップS6）。制御部141は、受信した検索データに含まれる商品データと位置データとを店舗情報データベース146を検索する内部検索式に変換して検索コードを生成する（ステップS7）。

【0033】

制御部141は、生成した検索コードに基づいて、店舗情報データベース146を検索する（ステップS8）。制御部141は、該当する商品を取り扱っている最寄店舗を抽出し、最寄店舗の位置情報を読み出し、記憶部145に記憶する（ステップS9）。制御部141は、最寄店舗の店舗端末161にアクセスするためのアクセスデータを店舗情報データベース146から読み出し、商品データに対応する商品コードと合わせて、店舗端末161にアクセスして該当する商品

の在庫情報を検索するためのアクセス検索データを生成する（ステップS10）

【0034】

制御部141は、生成したアクセス検索データを通信部144を介して最寄店舗の店舗端末161に送信し、店舗端末161にアクセスし、該当する商品の在庫情報の検索を要求する（ステップS11）。

【0035】

最寄店舗の店舗端末161は、店舗情報サーバ14から商品の在庫情報の検索要求を受信し、商品コードに基づいて該当する商品のリアルタイムで更新されている在庫情報を検索する（ステップS12）。店舗端末161は、検索結果である在庫データをインターネット15を介して店舗情報サーバ14に送信する（ステップS13）。

【0036】

制御部141は、店舗端末161から送信された在庫データを通信部144を介して受信し、受信した在庫データを記憶部145に記憶する（ステップS14）。制御部141は、ステップS9で記憶した最寄店舗の位置情報とステップS14で記憶した商品の在庫データとを記憶部145から読み出し、さらに店舗情報データベース146に記憶されている最寄店舗のアクセスデータからインターネットアドレス情報（例URLアドレス等）を読み出し、位置情報と在庫データとアドレス情報とから店舗情報データを生成する（ステップS15）。

【0037】

制御部141は、生成した店舗情報データを、入出力部142を介して移動電話基地局13に送信する（ステップS16）。移動電話基地局13は、受信した店舗情報データを移動電話端末に表示させるための信号情報に符号化して、移動電話端末12に送信する（ステップS17）。

【0038】

移動電話端末12は、受信した信号情報を復号化し、店舗情報データを図5に示す検索結果画面に、最寄店舗の店舗名と、住所と、電話番号と、インターネットのアドレス情報と、商品の在庫情報とを表示する（ステップS18）。

【0039】

以上説明したように、第1の実施の形態によれば、利用者11は、移動電話端末12を利用して、簡単な操作で、指定した商品を取り扱っている最寄店舗の位置情報と商品の最新の在庫情報とを知ることができる。特別なプロバイダ接続料金も必要なく、また移動電話端末12は最寄りの移動電話基地局13と交信するので、電話接続料金も安価で利便性が高い。

【0040】

上記第1の実施の形態の説明では、最寄店舗の位置情報は住所として文字情報で表示されると説明したが、例えば移動電話基地局13は、緯度経度に基づく道路やランドマーク等の情報を含む地図上に最寄店舗の位置を標記して、移動電話端末12の画面上に表示するようにしても良い。

【0041】

上記第1の実施の形態では、移動電話基地局13が、ステップS4で移動電話端末12の発信場所を位置テーブルと対照させることにより位置データを生成すると説明した。しかし、例えば移動電話端末12がGPS (Global Positioning System) 装置を具備し、該GPS装置を利用して自己の位置を（緯度経度情報として）識別し、ステップS2で商品データを移動電話基地局13に送信するとき、識別された自己の位置データ（緯度経度データ）も同時に送信するようにしても良い。

【0042】

上記第1の実施の形態の説明では、店舗情報サーバ14は、店舗情報データベース146に記憶された店舗の位置情報と商品情報とを検索すると説明した。例えば、受信した移動電話端末12の位置データに基づいて、最初にある一定の距離区画内（例えば500m×500m以内）の条件で検索し、検索した結果該当する店舗がない場合には、再度距離範囲を広げて検索するようにしても良い。

さらに、利用者11が移動電話端末12から検索対象とする距離区画を、例えば5km×5kmと、1km×1kmと、500m×500mとから選択できるようにしても良い。

【0043】

上記第1の実施の形態では、店舗情報サーバ14は、移動電話基地局13から受信した位置データと商品データに基づいて、店舗情報データベース146から最寄店舗のみを抽出し、最寄店舗の店舗端末161にアクセスするとした。しかし、店舗情報サーバ14は、最寄店舗のみではなく、移動電話端末12の位置からある一定の距離範囲内にある店舗を抽出して、複数の店舗の店舗端末161、162、163にアクセスし、商品の在庫情報を取得して、移動電話基地局13は、該当する店舗件数と店舗名の表示と、対応する位置情報と商品情報とを移動電話端末12に通知するようにしても良い。

【0044】

上記第1の実施の形態の説明では、移動電話基地局13が生成する移動電話端末12の位置データに基づいて、最寄店舗を検索するとしたが、例えば移動電話端末12と通信可能な基地局の中で、移動電話端末12からの無線通信電波の最も強い最寄りの基地局の位置を位置データとして利用することも可能である。

【0045】

(第2の実施の形態)

本発明の第2の実施の形態では、最寄店舗の店舗情報と商品の在庫情報との提供に加えて、商品の注文を可能とする店舗情報提供方法の例について説明する。

【0046】

図6は、本発明の第2の実施の形態に係るシステムの全体構成を示すブロック図である。このシステムの構成は、店舗情報サーバ14に注文部147が配置された以外は、第1の実施の形態で説明した構成と同一である。そこで、第1の実施の形態と同一の構成要素には、同一の符号を付す。

【0047】

移動電話端末12と、移動電話基地局13と、店舗端末16とは、第1の実施の形態で説明した構成及び機能と同一の構成と機能とを備える。商品の予約に関する各構成要素の機能について簡単に述べる。

【0048】

移動電話端末12は、移動電話基地局13から通知された図8に示す検索結果画面から商品注文画面を表示させ、表示された図9に示す商品注文画面で、利用

者11が表示された商品名等の内容を確認した上で、ボタン操作により数量を入力し、注文ボタンをクリックすることにより表示及び入力された注文データを移動電話基地局13に送信する。

【0049】

移動電話基地局13は、移動電話端末12から発信された注文データを受信し、受信した注文データを店舗情報サーバ14を介して店舗端末に通知する。さらに、店舗端末16が注文情報に応答して受け付けた商品の予約情報を店舗情報サーバ14を介して受信し、該予約情報を移動電話端末12に通知する。

【0050】

店舗端末16は、店舗情報サーバ14により所定のアクセス情報に응答してアクセスされ、受信した注文情報に基づいて商品の予約を受付け、受付けた商品の予約情報を店舗情報サーバ14に送信する。

【0051】

図6に示すように、店舗情報サーバ14は、制御部141と、入出力部142と、通信部144と、店舗情報データベース146と、注文部147とから構成される。

【0052】

注文部147は、制御部141が入出力部142を介して移動基地局13から受信した注文データに基づいて、店舗端末16に商品の予約をするための注文情報を生成する。制御部141は、注文部147が生成した注文情報をアクセス情報とともにインターネット15を介して、店舗端末16に送信して、店舗端末16に該当する商品の予約を要求する。

【0053】

次に、本発明の第2の実施の形態に係る店舗情報提供方法について説明する。

図7は、操作手順及び構成要素の動作の流れを示すフローチャートである。

ここでは、第1の実施の形態で説明したステップS17である、移動電話端末12が移動電話基地局13から通知された店舗情報と商品の在庫情報とを表示するステップに引き続いて商品の予約を行う場合の、手順と構成要素の動作の流れとを説明する。

従って、図7において、移動電話基地局13が店舗情報と商品の在庫情報とを移動電話端末12に通知するまでのステップ及び送受信するデータについて、同一の番号を付している。

【0054】

利用者11は、移動電話端末12に表示された図8に示す検索結果画面の店舗情報と商品の在庫情報を確認する（ステップS18）。次いで、利用者は検索結果画面で商品注文画面に進むことを選択して、図9に示す商品注文画面を表示させ、商品名、店舗名等を確認した上で、数量を入力し、表示及び入力された注文データを確定させる（ステップS19）。移動電話端末12は、入力された注文データを符号化し、移動電話基地局13に送信する（ステップS20）。

【0055】

移動電話基地局13は、受信した注文データを復号化する（ステップS21）。移動電話局13は、復号化した注文データを店舗情報サーバ14に送信する（ステップS22）。

【0056】

店舗情報サーバ14は、入出力部142を介して移動電話基地局13が送信した注文データを受信する（ステップS23）。制御部141は、受信した注文データに基づいて、発注部147に最寄店舗の店舗端末161に注文するための店舗コード、商品コード、数量等のデータを含む注文番号が付された注文コードを生成させる。制御部141は、生成した注文コードを最寄店舗の店舗端末161のアクセスデータと合わせて、店舗端末161にアクセスして該当する商品を注文するためのアクセス注文データを生成する（ステップS24）。

【0057】

制御部141は、生成したアクセス注文データを通信部144を介して最寄店舗の店舗端末161に送信してアクセスし、該当する商品の予約を要求する（ステップS25）。

【0058】

最寄店舗の店舗端末161は、店舗情報サーバ14からの商品の予約要求を受信し、注文コードに基づいて、商品の予約処理を行う（ステップS26）。店舗

端末161は、処理された商品の予約データをインターネット15を介して店舗情報サーバ14に送信する（ステップS27）。

【0059】

制御部141は、店舗端末161から送信された予約データを通信部144を介して受信し（ステップS28）、受信した予約データを入出力部142を介して移動電話基地局13に送信する（ステップS29）。移動電話基地局13は、店舗情報サーバ14から送信された予約データを受信し（ステップS30）、受信した予約データを予約を受け付けた旨のメッセージとともに移動電話端末12に表示させるための信号情報に符号化して、移動電話端末12に送信する（ステップS31）。

【0060】

移動電話端末12は、受信した信号情報を復号し、商品の予約データを図10に示す予約受付画面に、予約識別番号、店舗名、商品名等と予約を受け付けた旨のメッセージとを表示する（ステップS32）。

【0061】

以上説明したように、第2の実施の形態によれば、利用者11は、移動電話端末12を利用して、希望する商品を取り扱う最寄店舗の店舗情報と在庫情報とを検索し、在庫があれば、引き続いて、簡単な操作で商品の注文を行って即座に商品を予約できるので、都合の良い時に店舗に出向けば良く、便利である。

【0062】

上記第2の実施の形態では、制御部141は、移動電話基地局13から受信する注文データに基づいて、注文部147に生成させる注文コードと、最寄店舗の店舗端末161から通知される予約データとを、記憶部145に記憶させるとは説明しなかった。しかし、注文情報とそれに対応した予約情報とを管理するために、例えば記憶部145に注文の都度、注文コードと予約データとを一旦記憶させ、記憶された注文コードと予約データとを読み出し、読み出された注文コードと予約データと、利用者11或いは移動電話端末12の識別情報、注文日時等のデータとを合わせて、別に配置される注文予約データベースに記憶するようにしても良い。

【 0 0 6 3 】

上記第 2 の実施の形態の説明では、利用者 1 1 は、店舗情報と商品の在庫情報とが移動電話端末 1 2 に通知された後、商品の予約を行うとしたが、例えば利用者 1 1 が既に店舗情報と商品の在庫情報を知っている場合には、始めから商品注文画面を移動電話端末 1 2 に呼び出し、商品の注文を行うこともできる。

【 0 0 6 4 】

この発明は、上記実施の形態の説明に限定されず、その変形及び応用は任意である。

例えば、店舗情報サーバ 1 4 は、専用回線を介して移動電話基地局 1 3 と接続されると説明したが、インターネット、無線通信等の任意の通信回線を利用して移動電話基地局 1 3 と接続されても良い。

【 0 0 6 5 】

上記実施の形態の説明では、店舗情報サーバ 1 4 は一台であるが、例えば一定の通話区域毎に店舗情報サーバ 1 4 を配置し、全体として、複数の基地局 1 3 と複数の店舗情報サーバ 1 4 が LAN (Local Area Network) 又は WAN (Wide Area Network) を構成するように配置されても良い。或いは商品のジャンル毎に店舗情報サーバ 1 4 を構成することも可能である。

【 0 0 6 6 】

上記実施の形態では、移動電話端末 1 2 を利用した店舗情報提供方法として説明したが、例えば固定電話、通信機能を有するパーソナルコンピュータ、PDA (Personal Digital Assistance) 等の携帯情報端末を使用した店舗情報提供方法であっても良い。

【 0 0 6 7 】

上記実施の形態の説明では、店舗情報サーバ 1 4 は、特に入出力手段は具備していないが、必要に応じてキーボード、プリンタ等の入出力手段を有し、例えば記憶情報の検索、修正、印刷等を行うことができるようにしても良い。

【 0 0 6 8 】

【発明の効果】

この発明により、移動電話端末を利用して、簡便で効率的に、また利便性の良

い店舗情報を提供できる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明の第 1 の実施の形態に係るシステムの全体構成を示すブロック図である。

【図 2】

本発明の第 1 の実施の形態に係る店舗情報提供方法の流れと各構成要素の動作とを示すフローチャートである。

【図 3】

本発明の第 1 の実施の形態に係る店舗情報提供方法が提供する商品案内画面の例である。

【図 4】

本発明の第 1 の実施の形態に係る店舗情報提供方法が提供する商品検索画面の例である。

【図 5】

本発明の第 1 の実施の形態に係る店舗情報提供方法が提供する検索結果画面の例である。

【図 6】

本発明の第 2 の実施の形態に係るシステムの全体構成を示すブロック図である。

【図 7】

本発明の第 2 の実施の形態に係る店舗情報提供方法の流れと各構成要素の動作とを示すフローチャートである。

【図 8】

本発明の第 2 の実施の形態に係る店舗情報提供方法が提供する検索結果画面の例である。

【図 9】

本発明の第 2 の実施の形態に係る店舗情報提供方法が提供する商品注文画面の例である。

【図 1 0】

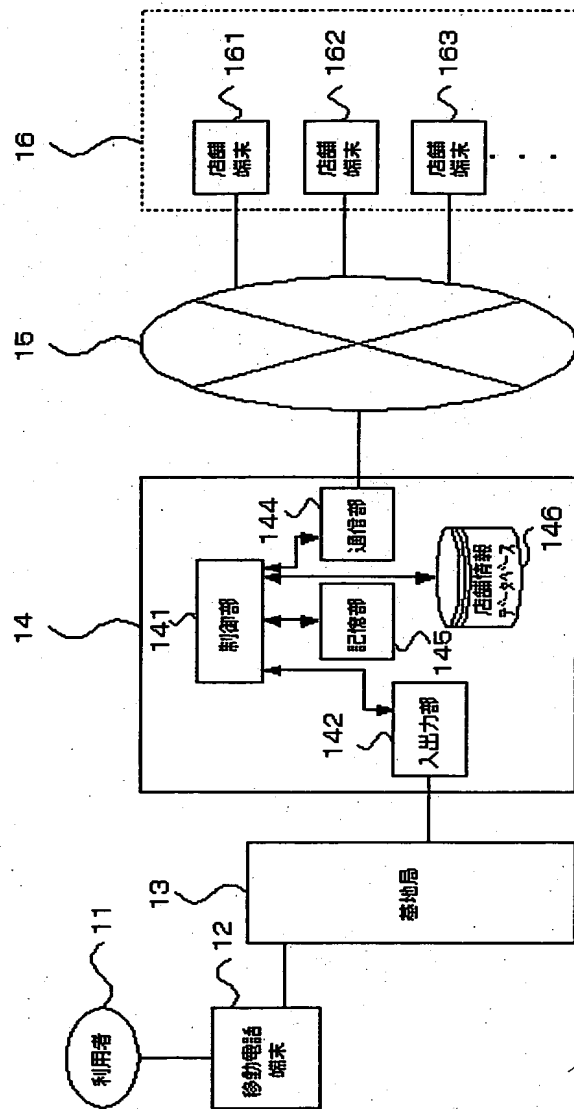
本発明の第 2 の実施の形態に係る店舗情報提供方法が提供する予約受付画面の例である。

【符号の説明】

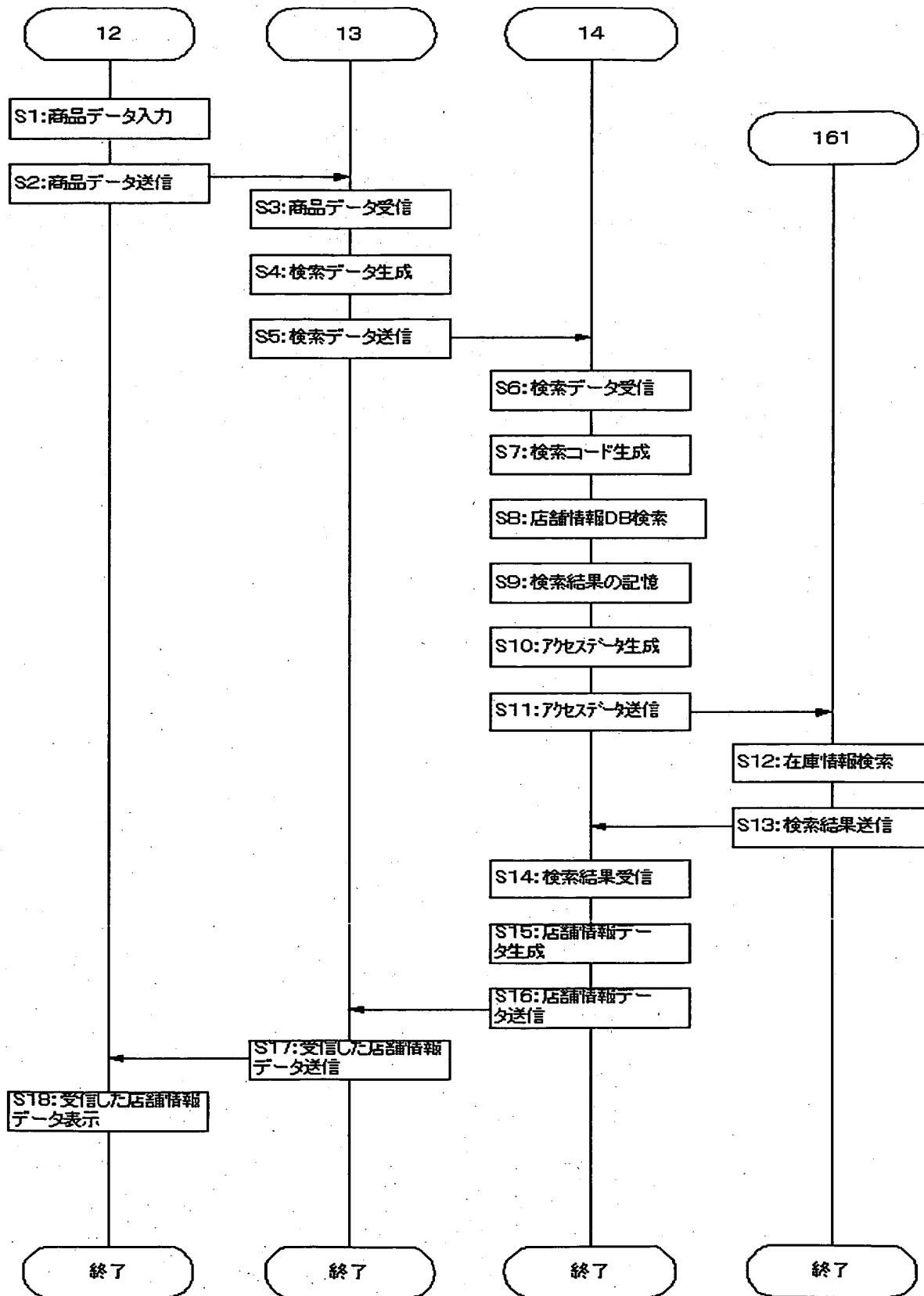
- 1 1 利用者
- 1 2 移動電話端末
- 1 3 移動電話基地局
- 1 4 店舗情報サーバ
- 1 5 インターネット
- 1 6 店舗端末
 - 1 4 1 制御部
 - 1 4 2 入出力部
 - 1 4 4 通信部
 - 1 4 5 記憶部
 - 1 4 6 店舗情報データベース
 - 1 4 7 発注部
 - 1 6 1 店舗端末
 - 1 6 2 店舗端末
 - 1 6 3 店舗端末

【書類名】 図面

【図1】



【図 2】



【図 3】

店舗案内ナビ

商品のジャンルを選択して下さい

▼ OK

1. 衣料品
2. 日用品
3. コンピュータ
4. 電化製品
.
.

初期画面に戻る

【図 4】

店舗案内ナビ

選択された商品ジャンル

4. 電化製品

検索する商品を選択して下さい

▼ OK

メーカー

型番

初期画面に戻る

【図 5】

店舗案内ナビ

選択された商品

デジタルカメラ

メーカー名

○×△社

型番

AAB-CCDD

店舗検索結果

店舗名

○○××店

住所

△△市□□町……

URL／電話番号

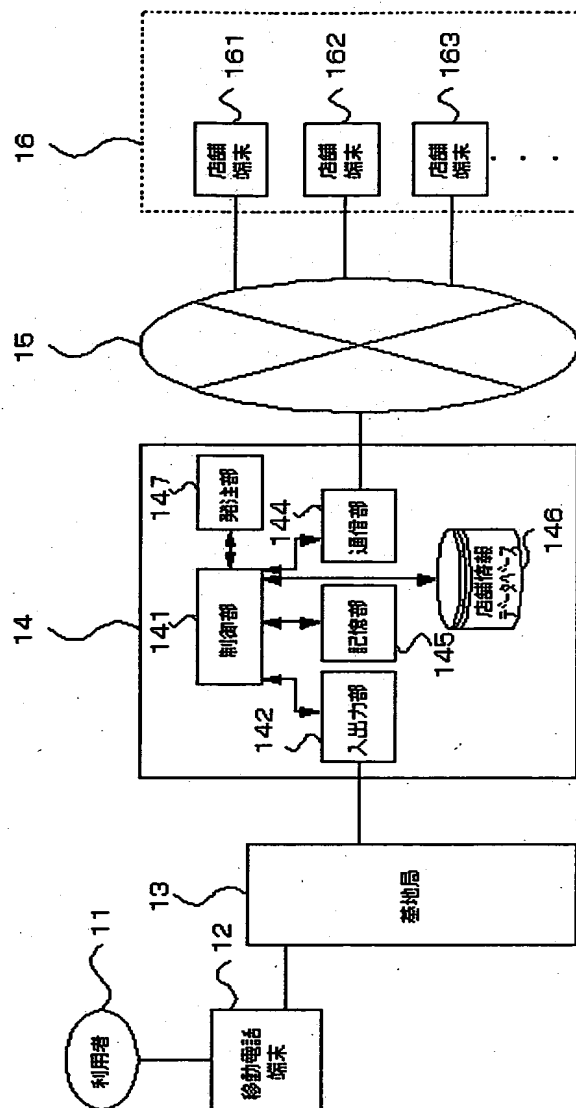
http://www.xxxx.co.jp/
AA-BBB-CCCC

在庫

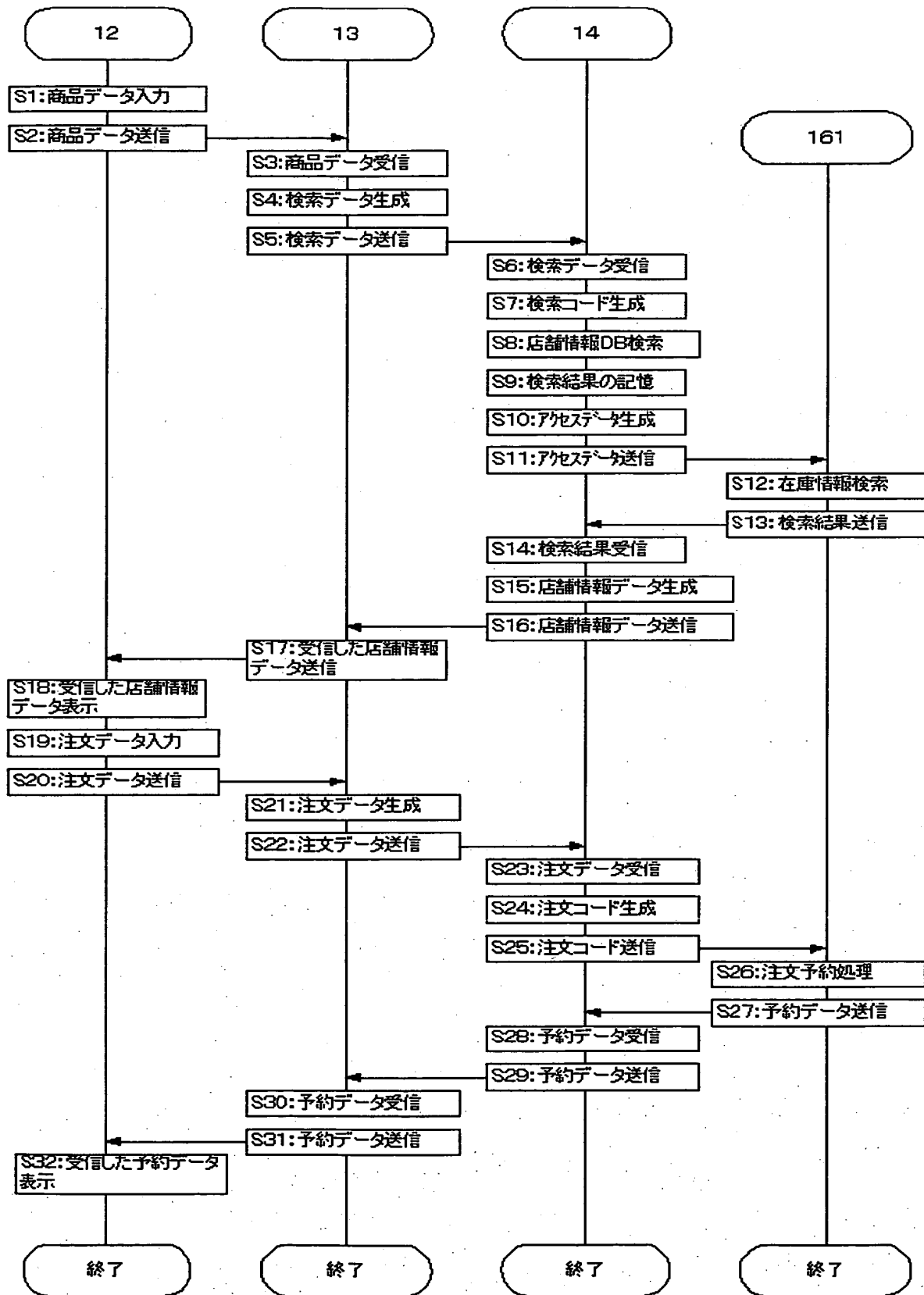
あり

初期画面に戻る

【図 6】



【図 7】



【図 8】

店舗案内ナビ

選択された商品	デジタルカメラ
メーカー名	○×△社
型番	AAB-CCDD

店舗検索結果

店舗名	○○××店
住所	△△市□□町..
URL/電話番号	http://www.xxxx.co.jp/ AA-BBB-CCCC
在庫	あり

[初期画面に戻る](#)
[注文画面を表示](#)

【図 9】

店舗案内ナビ

商品注文画面

注文商品	デジタルカメラ
メーカー名	○×△社
型番	AAB-CCDD
注文店舗名	○○××店
電話番号	AA-BBBB-CCCC

上記項目を確認の上ご注文数量を入力下さい。

[初期画面に戻る](#)

【図 10】

店舗案内ナビ

商品予約受付情報

予約番号	EF-GGHHJJ
注文商品	デジタルカメラ
メーカー名	○×△社
型番	AAB-CCDD
注文店舗名	○○××店

上記のとおりご注文を受け付けました。

初期画面に戻る

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 移動電話端末を利用した簡便な店舗情報提供方法を提供する。

【解決手段】 移動電話端末 1 2 から入力された商品データを受信した移動電話基地局 1 3 は、移動電話端末 1 2 の位置データと受信した商品データとを通信回線を介して接続された店舗情報サーバ 1 4 に送信する。店舗情報サーバ 1 4 は、受信した位置データと商品データとに基づいて店舗情報データベース 1 4 6 を検索し、該当する商品を取り扱う最寄りの店舗を抽出する。店舗情報サーバ 1 4 は、抽出された最寄りの店舗の店舗端末 1 6 にインターネット 1 5 を介してアクセスし、該当する商品の在庫情報を検索する。移動電話基地局 1 3 は、店舗情報サーバ 1 4 により得られた最寄りの店舗の店舗情報と該当する商品の在庫情報とを移動電話端末 1 2 に通知する。

【選択図】 図 1

【書類名】 出願人名義変更届（一般承継）

【整理番号】 62699054

【提出日】 平成13年 7月25日

【あて先】 特許庁長官殿

【事件の表示】

【出願番号】 特願2000-353420

【承継人】

【識別番号】 000227205

【氏名又は名称】 エヌイーシーインフロンティア株式会社

【承継人代理人】

【識別番号】 100095407

【弁理士】

【氏名又は名称】 木村 満

【提出物件の目録】

【物件名】 承継人であることを証明する登記簿謄本 1

【援用の表示】 平成13年7月23日提出の特願2000-36064
4の出願人名義変更届に添付のものを援用する。

【物件名】 承継人であることを証明する承継証明書 1

【援用の表示】 平成13年7月23日提出の特願2000-36064
4の出願人名義変更届に添付のものを援用する。

【包括委任状番号】 0110186

【ブルーフの要否】 要

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000004237]

1. 変更年月日 1990年 8月29日

[変更理由] 新規登録

住 所 東京都港区芝五丁目7番1号

氏 名 日本電気株式会社

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000227205]

1. 変更年月日 1995年 1月20日
[変更理由] 住所変更
住 所 神奈川県川崎市高津区北見方2丁目6番1号
氏 名 日通工株式会社
2. 変更年月日 2001年 6月 4日
[変更理由] 名称変更
住 所 神奈川県川崎市高津区北見方2丁目6番1号
氏 名 エヌイーシーインフロンティア株式会社